

令和7年度

広島大学理学部

第3年次編入学
学生募集要項

令和6年4月

広島大学の理念

- 平和を希求する精神
- 新たなる知の創造
- 豊かな人間性を培う教育
- 地域社会・国際社会との共存
- 絶えざる自己変革

広島大学理学部の理念・目標

自然の真理解明のための基礎的知識，基礎的手法・技術，論理的な思考など，自然科学に関する教育を行う。

(理念)

- 自然界に働く普遍的な法則や基本原理の解明に向けて，純粋科学の教育研究を推進する。
- 未来を切り開く新たな知を創造・発展させ，これを継承する。
- 教育研究成果を通して社会に貢献する。

(目標)

- 自然科学の基礎を十分に修得させる。
- 真理探究への鋭い感性と総合的判断力を培う。
- 研究者・技術者・教育者として社会で活躍する人材を育成する。

理学部アドミッション・ポリシー

求める学生像

理学部では，自然の真理解明のための基礎的知識，基本的手法と技術及び論理的思考力を培い，幅広い科学的素養を身につけた人材の育成を目指しており，次のような学生を求めています。

- (1) 自然科学に関する基礎的な知識と理解力を備えており，特に高等学校教育課程及び大学の1，2年次で学修する数学と理科において高い学力を身につけた人
- (2) 自然界への知的好奇心に満ち，課題の発見と解決に積極的に取り組み，真理解明への探究心の旺盛な人。より高度な専門知識と技術を身につけて創造性を発揮する勉学意欲にあふれている人
- (3) 大学での学修のために必要な文章読解力と語学力を持ち，学修・研究対象について論理的に思考できる人。また，得た結論を日本語及び外国語で論理的にわかりやすく表現しようとする人
- (4) 将来，修得した科学的素養を活かして社会において指導的役割を果たすことを目指す人。専門性と独創性を磨き，大学院進学も視野に入れて研究者・技術者・教育者になることを希望する人

各学科のアドミッション・ポリシーは， 24 ページをご覧ください。

令和7年4月本学理学部に編入学(第3年次)させる学生を次のとおり募集します。

1 募集人員及び試験場

学 科	募集人員	編入学年次	試 験 場
数 学 科 物 理 学 科 化 学 科 生 物 学 科 地球惑星システム学科	10名	第3年次	東広島市鏡山一丁目3番1号 広島大学理学部

※本学部編入学試験の二次募集はありません。

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当するか、あるいは①～⑧のいずれかの資格を令和7年3月31日までに取得見込みの者

- ① 短期大学又は高等専門学校を卒業した者
- ② 外国の短期大学を卒業した者又は外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者(広島大学通則第11条に規定する者に限る。)
- ③ 修業年限が2年以上で、総授業時間数が1,700時間以上の専修学校の専門課程を修了した者(広島大学通則第11条に規定する者に限る。)
- ④ 修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たす高等学校の専攻科の課程を修了した者(広島大学通則第11条に規定する者に限る。)
- ⑤ 大学を卒業した者
- ⑥ 学校教育法第104条第7項の規定により独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者
- ⑦ 大学に2年以上(休学期間を除く。)在学し、各学科の指定する単位数等(※)を修得した者
- ⑧ 外国において、修業年限4年以上の大学を卒業した者又は修業年限4年以上の大学に2年以上(休学期間を除く。)在学し、各学科の指定する単位数等(※)を修得した者

(※)大学に2年以上(休学期間を除く。)在学している者及び外国において、修業年限4年以上の大学を卒業した者又は修業年限4年以上の大学に2年以上(休学期間を除く。)在学している者の各学科の指定する単位数等(出願資格⑦, ⑧)

・数学科

64 単位以上

・物理学科

70 単位(物理学に関する実験, 実習, 巡検等 2 単位以上を含む。)以上

・化学科

70 単位(物理学, 化学, 生物学, 地学に関する実験 6 単位以上を含む。)以上

・生物科学科

70 単位(物理学, 化学, 生物学, 地学, 農学, 工学, 医学に関する実験, 実習, 巡検等 6 単位以上を含む。)以上

・地球惑星システム学科

64 単位(物理学, 化学, 生物学, 地学, 情報学, 情報工学に関する実験, 実習, 巡検等 6 単位以上を含む。)以上

(注) 該当授業科目の詳細は、各学科で異なるため、不明な場合は、出願前に出願書類提出先に問合せください。

広島大学通則第 11 条に規定する者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者又は通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者
- (3) 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 専修学校の高等課程(修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成 17 年文部科学省令第 1 号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和 26 年文部省令第 13 号)による大学入学資格検定に合格した者を含む。)
- (8) 学校教育法(昭和 22 年法律第 26 号)第 90 条第 2 項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (9) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達したもの

3 出願手続

(1) 出願期間等

事 項	期 間(日本標準時:Japan Standard Time)
インターネット入力及び 入学検定料の支払期間 (注1)	令和6年7月17日 午前0時～ 7月24日 午後5時まで
郵送が必要な出願書類の 提出期間 (注2)(注3)(注4)	令和6年7月17日～ 7月24日 午後5時まで(必着) これ以降に到着した場合は、7月22日までの消印があるもの に限り受付します。

注意事項

- (注 1) インターネット入力及び入学検定料の支払期間内に入力及び支払手続を行ってください。期間外の入力及び支払手続はできません。
- (注 2) 郵送が必要な出願書類の提出期間を考慮し、期間内に到着するように手続してください。出願書類に不備・不足がある場合及び期間内に到着しない場合は受付できません。受付できない場合は、既納の入学検定料を返還します(ただし、インターネット出願システム手数料は返還対象外です。)
- (注 3) 郵送が必要な出願書類の受領状況は、お答えすることができません。
日本郵便ホームページ等の追跡サービスで確認してください。
- (注 4) 出願手続が完了したかどうかについては、お答えすることはできません(出願手続が完了している場合、8月2日正午(予定))に UCARO から受験番号の閲覧が可能となりますので、各自で確認してください。)

(2) 出願方法

以下の方法により、出願できます。

- ① UCARO(ウカロ)に会員登録を行う。
- ② インターネットにより、**志望情報等を入力**する。
- ③ 写真をアップロードする。
- ④ **入学検定料を支払う**。
- ⑤ **出願書類を簡易書留・速達で郵送**する。

①～⑤のすべての手続を行います。

＜ 注 意 ＞

インターネット出願は、インターネットでの入力及び入学検定料の支払を行っただけでは出願手続完了にはなりません。別途、郵送が必要な出願書類等が所定の期日までに到着するように、**簡易書留・速達**(日本国外から出願する場合は、EMS等の最速の国際郵便)にて郵送する必要があります。

なお、本要項記載の日時はすべて日本標準時(Japan Standard Time)です。

※ 入学試験成績の開示の詳細については、本要項の「広島大学理学部第3年次編入学試験における成績(個人情報)の開示について」を参照してください。

(3) インターネット入力

【1】「UCARO（ウカロ）」について

本学では、出願から入学手続までを集約したサイト「UCARO（ウカロ）」を導入しています。

出願には「UCARO」への会員登録（無料）が必須です。

UCARO アカウントは1人につき1つ取得してください。

（例）兄弟姉妹で1つのUCARO アカウントを共有することはご遠慮ください。

本学では、受験番号の確認、受験票の印刷、受験案内の確認、入学手続の一部及び成績開示等をUCAROで行います。

※ UCARO への会員登録時に使用するメールアドレスは**出願時から成績開示時まで使用します。**
UCARO 会員登録時の ID(メールアドレス) 及びパスワードは必ず控えるようにしてください。

UCARO については、以下の URL を参照してください。

<https://www.ucaro.net/>

なお、UCARO の会員登録は出願期間より前に行うことができます。

また、他大学等への出願時に UCARO へ会員登録した場合に、再度会員登録の手続を行う必要はありません。

詳細は UCARO に掲載されている「よくある質問」等を参照してください。

<https://user-support.ucaro.net/hc/ja>

【2】インターネット出願について

手順 1

本学入試情報のページから、インターネット出願システムにアクセス
広島大学入試情報 <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi>



手順 2

「UCARO（ウカロ）」への会員登録

本学インターネット出願システムのページから「UCARO 会員登録」を選択し、会員登録手続後、出願手続を行う。

※ 既に「UCARO 会員登録」を行っている方は「UCARO ログイン」を選択し、続けて出願手続を行ってください。

※ 本学からの重要なお知らせは UCARO メッセージを使用してお知らせしますので、随時確認してください。

手順 3

志望情報入力（出願する入試区分等を選択）

手順 4

個人情報入力

- ▶ 画面上の指示に従って、氏名、住所、電話番号、メールアドレス等を入力してください。
 - ▶ 住所や電話番号等の連絡先に誤りがあった場合、書類が届かなかつたり、入試に必要な電話がかからなかつたりすることがあるため、**必ず連絡が可能な連絡先を入力してください。**
- ※入力いただいた個人情報は、入学試験の実施及び選考、合格の通知及び発送、入学手続書類の送付、入学前後の案内の送付、入試統計データの作成、学生証の作成、学籍データの作成、入学検定料の収納等で利用しますので、正確な情報を入力してください。

手順5

出願内容確認

- ▶ **手順3**及び**手順4**で登録した内容を確認してください。登録した内容に誤りや訂正がある場合は、必ず修正してください。
- ▶ **住所（番地）、氏名、生年月日、志望学部・学科・類（系）、コース・専攻、系別、選択科目等**は例年誤りが多い項目なので、しっかり確認してください。
- ▶ 出願期間後の入試区分、学部、学科及び試験科目に関する項目の変更は、認めません。

手順6

必要書類の確認と写真のアップロード

- ▶ 本要項記載の「(5) 出願書類」を確認し、出願に必要な書類を郵送してください。
- ▶ 郵送での写真提出はできません。アップロードが必須です。

〈写真について〉

- ・ 出願時直近（3か月以内）にカラー又は白黒で撮影したもの（カラーを推奨）
- ・ ファイル形式はJPEGで、推奨サイズは縦640×横480ピクセル
- ・ 編入学試験当日に、出願時にアップロードされた写真と受験者本人を、試験室で照合します。
- ・ 出願時にアップロードされた写真は、受験時の写真票に使用するほか、入学後の学生証及び本学の教務システムで卒業まで使用します。
このため、入学後にも使用可能な写真のアップロードを推奨します。
なお、写真アップロード後の差し替えはできません。
入学後に学生証の内容(写真や姓名の漢字表記)を変更する場合は、1,000円の手数料が必要です。
- ・ 受付できる写真例を参考に、上半身、正面（焦点が合っているもの）、脱帽、背景無しの写真をアップロードしてください。

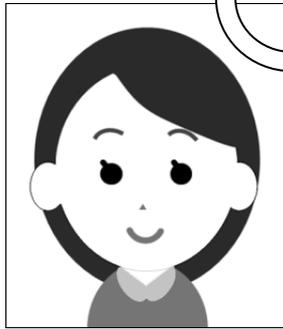
※ 詳細は受付できる写真例を参照してください。

※ 顔写真データは画面上でサイズを調整して登録することができますので、顔がはっきり写るよう適宜調整してください。

※ 受付できない写真例のように出願写真として適切でないと判断された場合は、再提出になります。

写真の提出は以下の「受付できる写真例」を参考にしてください

●受付できる写真例

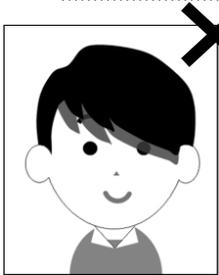


- ・上部に隙間がある
- ・水平かつ正面を向いている
- ・顔の大きさが少なくとも写真の2分の1以上ある
- ・両目の瞳が確認できる
- ・肩の一部が写っている
- ・背景が写っていない（無地）

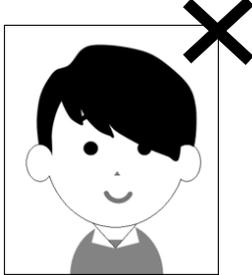
「受付できる写真例」への対応が難しい場合は、出願前に理学系支援室に連絡してください。

Phone : 082-424-7317

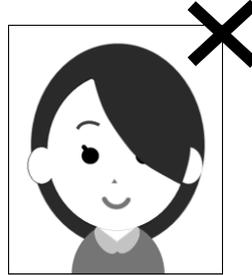
●受付できない写真例



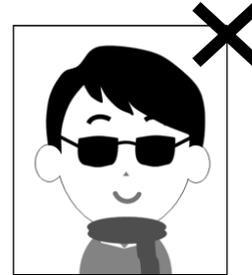
髪やスマートフォン等の影がかかっている



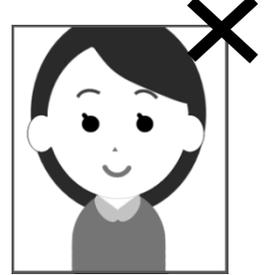
髪が目にかかっている



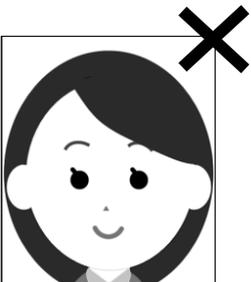
どちらかの目が隠れている



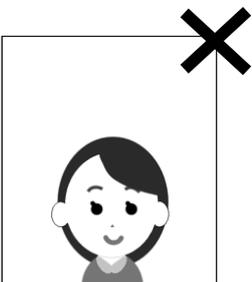
マフラーやサングラスを着用している



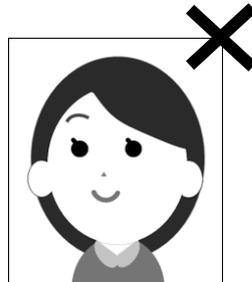
頭部や顔の輪郭が写真外に出ている



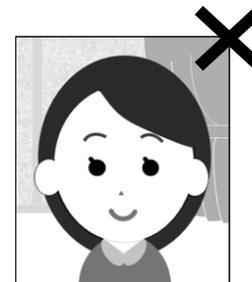
写真に占める顔の割合が大きすぎる



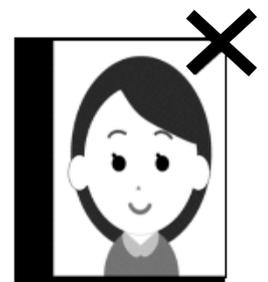
写真に占める顔の割合が小さすぎる



顔が正面を向いていない



背景が写っている（カーテン、窓、影、壁紙の模様等）



写真の大きさが枠にあっていない

手順7

決済情報入力

- ▶ 入学検定料を納入する方法を、次の①～④から選択してください。
詳細は、本要項記載の「(4) 入学検定料支払の方法」を参照してください。

- ①クレジットカード
- ②コンビニエンスストア
- ③金融機関 ATM 【Pay-easy】
- ④ネットバンキング

手順 8

出願登録完了

手順 7の決済情報入力でクレジットカードを選択した場合は、出願登録完了画面から[支払いに進む]をクリックし、入学検定料等の支払を済ませてください。また、支払後は出願登録完了画面で入金状況をご確認ください。

- ▶ 出願登録が完了すると、出願番号が発行されます。メモするか画面を印刷して保管してください。

出願番号						
------	--	--	--	--	--	--

- ※ 出願番号は出願登録内容の確認・変更を行う場合に必要な番号です。
- ※ 出願登録内容の確認・変更を行う場合は[出願内容を確認・変更する (ログイン)]からログインを行ってください。
ログインすると、出願登録完了画面が再度表示されます。
出願登録時に固定電話と携帯電話それぞれを入力した場合は、出願登録内容の確認・変更画面で電話番号欄に**携帯電話の番号**を入力してログインしてください。
- ※ 出願登録完了画面では、以下の内容の確認を行うことができます。
 - ・ 出願登録内容の確認
 - ・ 入学検定料納入時に使用する番号の確認
 - ・ 入学検定料の入金状況の確認
 - ・ 宛名ラベルの印刷
 - ・ 必要書類アップロード等
- ※ **入学検定料の支払前に限り**出願登録完了画面の最下部にある [出願内容を変更する] から出願登録内容を変更することが可能です。
入学検定料の支払後は、出願登録内容を変更することはできません。
ただし、住所等の個人情報に変更が生じた場合はこの限りではありません。
- ※ 必要書類送付時に使用する宛名ラベルを印刷できます。
宛名ラベルを印刷する際は、[宛名ラベルを印刷する]をクリックしてください。
- ※ プリンタを所有していない等により印刷できない場合は、「(6) 出願書類提出先」の【封筒貼付用宛名ラベルが印刷できない場合】の記載見本のとおり、宛名ラベルの内容を封筒に転記してください（スマートフォン・タブレットからは印刷できません。）。

手順 9

出願登録完了（再表示）

- ▶ **手順 8**の画面に戻ります。詳細は**手順 8**を確認してください。

◆インターネット出願及びUCARO に関する問合せ先

インターネット出願・UCARO ヘルプデスク（日本語対応のみ）

受付時間：午前 10 時から午後 6 時まで

（年末年始の休日（12 月 30 日～1 月 3 日）を除く）

phone : 03-6634-6494

※日本国外及び IP 電話からもご利用いただけます。

出願登録後の入力内容の確認・変更について

「インターネット入力及び入学検定料の支払期間」における時期	確認・変更したい時期	内容
期間内	入学検定料支払前	入力画面の[出願内容を確認・変更する(ログイン)]のリンク先から、入力内容の確認・変更が可能です(下図参照)。
	入学検定料支払後 (※)	入力内容の変更はできません(「出願内容を確認・変更する(ログイン)」ボタンのリンク先から、確認のみ可能です。) 支払後に入試区分、学部、学科及び試験科目に関する項目並びにその他の個人情報の誤り等に気付いた場合は、必ず、理学系支援室(学士課程担当)へ電話連絡してください。電話連絡後、詳細をお伝えします。 phone: 082-424-7317
期間後	/	入力内容の変更はできません([出願内容を確認・変更する(ログイン)]のリンク先から、確認のみ可能です。) 期間後の入試区分、学部、学科・類(系)、コース・専攻、系別及び試験科目に関する項目の変更は、認めません。 その他の個人情報の誤り等に気付いた場合は、理学系支援室(学士課程担当)へ連絡してください。 phone: 082-424-7317 e-mail: ri-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp

(※) クレジットカードを利用する場合はインターネット上で決済(入学検定料支払)が行われるので、入学検定料支払後の記載内容と同じ取扱いになります。

試験日程一覧 <出願情報の登録>

学部3年次編入学

入試種別	書類郵送期間	出願期間	受付状況
	月 日() ~ 月 日() : 必着	月 日() ~ 月 日() : まで	受付中
<input type="button" value="出願登録する"/>		<input type="button" value="出願内容を確認・変更する(ログイン)"/>	



(4) 入学検定料支払の方法

入学検定料: 30,000 円

手順 7 決済情報入力で選択・入力した支払方法により、支払手続を行ってください。支払期間後の入金はできません。期間内に支払が完了しない場合、インターネット入力で登録したデータは無効となります。詳しい支払方法については、出願登録完了後の支払方法ページにより確認してください。

入学検定料の他に、1,000 円のインターネット出願システム手数料がかかります。

(注) 令和元年 8 月 28 日以降に災害救助法の適用を受けた災害で被災された広島大学志願者への入学検定料の免除措置を行っています。詳細は、本要項又は以下のホームページでご確認ください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/news/1058>

① クレジットカード **日本国内/国外**で利用可能

インターネット出願の出願登録完了画面から決済を行う必要があります。

右のロゴマークがあるクレジットカードで支払うことができます。

なお、クレジットカードの名義は、志願者と同一である必要はありません。

支払方法は一括払のみです。

クレジットカードの利用限度額を確認した上で利用してください。

名称	ロゴマーク
VISA	
MasterCard	
JCB	
AMERICAN EXPRESS	
DinersClub	

② コンビニエンスストア **日本国内**のみ利用可能

現金での支払となります。

セブンイレブン	レジで払込票番号(※1)を店員に伝えるか、印刷した払込票を渡して現金で支払(※2) (※1) 出願登録完了画面の[払込票を表示する]をクリックした後記載されている、支払に必要な番号 (※2) マルチコピー機は使用しません
ローソン, ミニストップ	Loppi で手続後、レジにて現金で支払
ファミリーマート	マルチコピー機で手続後、レジにて現金で支払
デイリーヤマザキ	レジで「オンライン決済」と店員に伝えて手続後、レジにて現金で支払
セイコーマート	レジで「インターネットの支払い」と店員に伝えて手続後、レジにて現金で支払

※ 上記の情報は、本要項作成時点のもので、変更される場合があります。最新情報は、インターネット出願ホームページで確認してください。

③ 金融機関 ATM【Pay-easy】 **日本国内**のみ利用可能

支払可能金融機関で Pay-easy マークの付いている ATM で支払うことができます。

ATM で「税金・料金払込み」又は「Pay-easy」を選択し、手続してください。



④ ネットバンキング **日本国内**のみ利用可能

都市銀行、地方銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、漁協などのネットバンキングを利用することができます。事前に金融機関にて申込みが必要です。

また、楽天銀行、PayPay 銀行、au じぶん銀行、住信 SBI ネット銀行でも支払うことができます。この場合、事前に金融機関にて口座の開設が必要です。

- 1 出願登録完了画面を開く。
- 2 [ネットバンキングでの支払に進む]を押す。
- 3 ネットバンキングの契約をしている金融機関を選択し、ログイン後手続してください。

■ 入学検定料に係る注意事項

(a) 次の (1) 又は (2) の場合は、既納の入学検定料から振込手数料を差し引いて返還します。本学から検定料返還のための返還請求書を送りますので、出願番号、ふりがな、氏名、電話番号、郵便番号、住所、振込先及び返還請求の理由等を記入・押印の上、以下の「送付（連絡）先」に郵送してください。ただし、インターネット出願の手数料は返還対象外です。

- (1) 出願書類を提出しなかった、又は受付されなかった場合
- (2) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合

(b) 国費外国人留学生で、令和6年度中に奨学金支給期間の延長を申請するもの（予定を含む）は、入学検定料不徴収となります。該当する場合は、以下の内容が記載されている書類（在籍学校が作成したもので様式任意）を提出してください。

- ・国費外国人留学生として在籍している
- ・奨学金支給の延長を申請予定である

(c) 出願書類受付後の入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■送付（連絡）先

理学系支援室（学士課程担当）

(5) 出願書類

(a) ファイルアップロードにより提出するもの(郵送不可)

出 願 書 類	摘 要
写 真	<p>インターネット出願システムで、次のとおり撮影した写真(ファイル形式は JPEG のみ)をアップロードしてください。郵送による提出はできません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カラーまたは白黒で撮影したもの(カラーを推奨) ・上半身, 脱帽, 正面向き, 背景無しで1人で写っているもの ・眼鏡着用の場合, レンズは無色透明に限る ・不鮮明な写真及び髪で目や輪郭が隠れている写真は不可 ・画像に加工を施していないもの ・出願時 3 か月以内に撮影したもの ・JPEG (推奨サイズは縦 640×横 480 ピクセル)形式のもの <p>(注)アップロードされた写真は受験時の写真票に使用するほか、入学後の学生証及び本学の教務システムで卒業まで使用します。 このため、入学後にも使用可能な写真のアップロードを推奨します。 なお、写真アップロード後の差し替えはできません。 入学後に写真を変更する場合は、1,000 円の手数料が必要です。</p>

(b) 郵送により提出するもの

インターネットを利用して志願情報等を入力し、入学検定料を納入した後に、下記出願書類を郵送(簡易書留・速達)により提出してください。

出 願 書 類	摘 要
(1) 成 績 証 明 書	<p>在籍又は出身大学(学校)の大学(学部)長又は校長が作成し、厳封したものを提出してください。</p>
(2) 卒 業 (見 込) 証 明 書 等	<p>該当する出願資格を証明する下記の書類を提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出願資格①, ②, ⑤に該当する者は、「最終出身学校の卒業(見込)証明書」 ※②の場合は、「大学入学資格を証明する書類(外国において、学校教育における 12 年の課程を修了又は修了見込みの者である旨の証明書)」も併せて提出すること。 ・出願資格③に該当する者は、「修業年限が 2 年以上で、総授業時間数が 1,700 時間以上の専修学校の専門課程を修了した者又は修了見込みの者である旨の証明書(様式 1)」及び「大学入学資格を証明する書類(高等学校の卒業証明書等)」 ・出願資格④に該当する者は、「修業年限が 2 年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たす高等学校の専攻科の課程を修了した者である旨の証明書(様式 2)」 ・出願資格⑥に該当する者は、「大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書」又は「学位授与申請受理証明書」 ・出願資格⑦, ⑧に該当する者は、「様式 3」及び「様式 4」 ※⑧の内、大学を卒業した者の場合は、「様式 3」に代えて「最終出身学校の卒業(見込)証明書」でも可とする。

(3)	TOEIC®L&R スコア証明書 返却用封筒 (物理学科, 化学科, 生物科学科及び地球惑 星システム学科の 志願者のうち, スコア証 明書(紙媒体)本紙の提 出者のみ提出)	表(宛名)面に志願者の住所及び氏名を明記し, 120 円分の切手を貼付した市販の角形 2 号封筒(横 24 cm×縦 33.2 cm)
(4)	※志望理由書 (地球惑星システム学科 の志願者のみ提出)	A4 判の用紙に, 1,000 字以内で記入してください。様式は, 特に定めません。
(5)	※TOEIC®L&R スコア証明書 (物理学科, 化学科, 生物科学科及び地球惑 星システム学科の 志願者のみ提出)	対象となるスコア証明書は, TOEIC®L&R (Listening & Reading) です(IPテストも可)。 TOEIC®L&R のスコア証明書(Official Score Certificate 又は IP Score Report)は, 入学試験実施日から過去 2 年以内に実施したものを有効 とします。複数のスコア証明書がある場合は, 各自の判断で有利と思われるものを1つ選択して提出してください。 スコア証明書が紙媒体の場合は本紙, デジタル公式認定証及びインターネット上での結果表示の場合はデータを印刷したものを提出してください。 スコア証明書は出願書類受付の際に確認し, スコア証明書(紙媒体)の場合は後日本紙を返却します。

【注意事項】

- (a) 出願資格の③④⑦⑧を証明する資料(様式 1~4)については, 広島大学理学部ホームページ(<https://www.hiroshima-u.ac.jp/sci/>)の「入試情報」→「学部入試」→「第 3 年次編入学試験」に電子媒体(pdf ファイル)があります。該当の pdf ファイルを自宅等のプリンタを利用し, A4 サイズで印刷したものに記入してください。
 - (b) 改姓等により現在の氏名と書類の氏名が異なる場合は, 新旧両方の氏名が分かる公的機関が発行した書類(戸籍抄本等)の写しを併せて提出してください。
 - (c) 出願書類のうち, 英語以外の外国語で書かれた証明書等には, 日本語訳を添付してください。
 - (d) 出願書類等に記載事項の記入漏れや誤記がある場合は, 受け付けないことがあります。
 - (e) 出願書類受付後は, 記載事項の変更は認めません。
 - (f) 受付した出願書類は, 返却する旨明記しているものを除き, いかなる理由があっても返却しません。
 - (g) 出願書類の記載事項に虚偽があると判明した場合は, 合格通知又は入学許可を取り消すことがあります。
 - (h) 令和元年 8 月 28 日以降に災害救助法の適用を受けた災害(注)で被災した広島大学志願者への入学検定料免除特例措置により出願する場合は, 該当ホームページ記載の各書類を出願時に併せて提出してください。
- (注) 入学検定料の免除の対象となる入学者選抜は, 当該災害の災害救助法適用日以降, 当該適用日から起算して 5 年を経過する日までの間に¹出願期間の最終日が設定されているものに限ります。災害救助法適用地域等は, 次の内閣府ホームページで確認できます。
https://www.bousai.go.jp/taisaku/kyuujo/kyuujo_tekiyou.html

(6) 出願書類提出先

①提出封筒の準備

「(5) 出願書類」に掲げる書類等を一括し、出願期間内(必着)に以下の提出先に提出してください。

角形 2 号封筒(横 24cm×縦 33.2cm で A4 サイズの書類を折らずに入れることができる封筒)を使用し、**簡易書留・速達**の表示を縦書き・赤字で記入(又は郵便局窓口で押印を依頼)してください。

長形 3 号定形封筒(横 12cm×縦 23.5cm)は使用できません。

宛名は、インターネットによる出願登録の完了の画面から宛名ラベルを開いて印刷したものを貼付することを推奨しますが、宛名ラベルを印刷することができない場合は、以下に記載している【封筒貼付用宛名ラベルが印刷できない場合】の記載見本の内容を直接、封筒の表(宛名)面に記載してください。

〒739-8526 東広島市鏡山一丁目3番1号

広島大学理学系支援室(学士課程担当) phone 082-424-7317

【封筒貼付用宛名ラベルが印刷できない場合】の記載見本

切手	〒739-8526 東広島市鏡山1丁目3-1 広島大学理学系支援室(学士課程担当) 御中
簡易書留・速達	出願番号：***** 入試区分：編入学試験 出願学科等：理学部○○学科 志願者情報：〒○○○-○○○○ △△県□□市◇◇町1-2-3 ☆☆ ☆☆

②出願書類の封入

提出書類・確認事項等		対象	確認欄
(1)	成績証明書	厳封は在籍又は出身大学(学校)に確認してください。	全員
(2)	卒業(見込)証明書等	「最終出身学校の卒業(見込)証明書」	出願資格①②⑤
		「大学入学資格を証明する書類(外国において、学校教育における12年の課程を修了又は修了見込みの者である旨の証明書)」	出願資格②
		「様式 1」及び「大学入学資格を証明する書類(高等学校の卒業証明書等)」	出願資格③
		「様式 2」	出願資格④
		「大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書」又は「学位授与申請受理証明書」	出願資格⑥
	「様式 3」及び「様式 4」	出願資格⑦⑧	
(3)	TOEIC®L&R スコア証明書返却用封筒	サイズ(角形 2 号), 切手(120 円切手)の貼付を確認してください。 スコア証明書(紙媒体)本紙の提出者のみ提出してください。	物理学科, 化学科, 生物科学科及び地球惑星システム学科の志願者
(4)	志望理由書		地球惑星システム学科の志願者
(5)	TOEIC®L&R スコア証明書	スコア証明書が紙媒体の場合は本紙, デジタル公式認定証及びインターネット上での結果表示の場合はデータを印刷したものを提出してください。	物理学科, 化学科, 生物科学科及び地球惑星システム学科の志願者

③簡易書留・速達郵便で送付

①で作成した封筒へ②の書類をすべてそろえて封入の上, 提出期間内に到着するよう, **簡易書留・速達**で郵送してください。

(7) 受験番号の閲覧および受験票等の印刷

本学において出願書類、出願資格及び出願要件の確認が終了して問題が無い場合は、**8月2日正午**(予定)に UCARO から受験番号の閲覧が可能となりますので、各自で確認してください。

なお、**8月2日正午**(予定)から、UCARO で受験票及び受験案内を印刷できるようになりますので、UCARO から受験票を印刷した上で、試験当日に持参してください。

受験票及び受験案内が印刷できない場合は、理学系支援室へ問い合わせてください。

出願手続きが完了したかどうかについては、お答えすることはできません。

4 入学者選抜方法

(1) 筆記試験及び面接実施日

学 科	実 施 日 程	時 間	筆 記 試 験 科 目 及 び 面 接
数 学 科	令和6年 9月10日	9:00 ~ 12:00 14:00 ~	筆記試験(微積分, 線形代数) 面 接
物 理 学 科		9:00 ~	口頭試問(物理, 数学) 面 接
化 学 科		9:00 ~	口頭試問(化学) 面 接
生物科学科		9:00 ~	口頭試問(生物) 面 接
地球惑星 システム学科		9:00 ~	口頭試問(地球科学) 面 接

(2) 実施科目等の内容

学 科	科 目 等	内 容 等	評 価
数 学 科	筆 記 試 験	微積分・線形代数について、基礎学力及び概念や論理的思考の習熟度をみる問題を出題します。	点数化して評価
	面 接	本学科の志望理由、数学に対する勉学意欲をみるための質問及び数学の基礎知識・数学的思考力・センス・表現力をみるための質問を行います。	段階評価
物 理 学 科	口 頭 試 問 (※)	主として物理と数学に関する基礎学力及び科学的思考力をみる問題を課し、口頭試問します。 (口頭試問と面接は、同時に実施します。)	段階評価
	面 接 (※)	物理、数学及び英語に関する基礎知識の試問に加えて、勉学意欲、学習能力、物理への適性を総合的に評価します。	段階評価
化 学 科	口 頭 試 問 (※)	主として化学に関する基礎学力及び科学的思考力をみる問題を課し、総合的に評価します。 (口頭試問と面接は、同時に実施します。)	段階評価
	面 接 (※)	化学及び英語に関する基礎知識の試問に加えて、勉学意欲、学習能力、化学への適性を総合的に評価します。	段階評価
生 物 科 学 科	口 頭 試 問 (※)	主として生物学に関する基礎学力及び科学的思考力をみる問題を課し、総合的に評価します。 (口頭試問と面接は、同時に実施します。)	段階評価
	面 接 (※)	生物学及び英語に関する基礎学力についての質問をし、勉学意欲、学習能力、生物学を学ぶための適性を評価します。	段階評価
地 球 惑 星 シ ス テ ム 学 科	口 頭 試 問	主として地球惑星科学に関する基礎学力及び科学的思考力をみる問題を課し、総合的に評価します。 (口頭試問と面接は、同時に実施します。)	段階評価
	面 接	地球惑星システム学科で勉強や研究をする意欲と能力を判断するための質問をし、適性等を総合的に評価します。(口頭試問と面接は、同時に実施します。)	段階評価

(※)当日課題を与え、口頭試問または面接のための資料を作成していただく場合がありますので、筆記用具を持参してください。

(3) 合否判定基準

学 科	合否を判定する基準
数 学 科	筆記試験の点数を 100 点満点とし、面接及び学業成績の段階評価を加味して、総合的に判定します。
物 理 学 科	口頭試問、面接、学業成績及び TOEIC®L&R スコアをそれぞれ段階評価し、総合的に判定します。
化 学 科	口頭試問、面接、学業成績及び TOEIC®L&R スコアをそれぞれ段階評価し、総合的に判定します。
生 物 学 科	口頭試問、面接、学業成績及び TOEIC®L&R スコアをそれぞれ段階評価し、総合的に判定します。
地 球 惑 星 シ ス テ ム 学 科	口頭試問、面接、学業成績及び TOEIC®L&R スコアをそれぞれ段階評価し、総合的に判定します。

5 合格者発表

令和 6 年 10 月 4 日 正午(予定)

合格者には合格通知書及び入学届等を郵送します。

なお、電話・E-mail 等による合否の問合せには応じません。

また、理学部のホームページ及び UCARO でも合格者の受験番号を発表しますが、ホームページ及び UCARO での発表は本学部が情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者発表は、合格通知書の郵送となります。

理学部ホームページアドレス <https://www.hiroshima-u.ac.jp/sci/>

6 入学届の提出

合格通知を受けた者は、所定の入学届を令和 6 年 11 月 8 日までに提出してください。

なお、期限までに入学届を提出しない者は、辞退したものとして取り扱います。

7 入学手続及び納入金

入学手続期日及び納入金の納入方法等の詳細については、入学届提出者に対して令和 7 年 3 月上旬に改めて通知します。

なお、入学時に必要な経費は次のとおりです。

ア 入学料 282,000 円

イ 授業料(年額) 535,800 円

ただし、上記記載の金額は令和 6 年 4 月現在のものです。

- 注1 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
- 注2 入学料の改定が行われた場合には、改定後の金額を納入することになります。
- 注3 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料を納入することになります。
- 注4 令和2年4月から、高等教育修学支援新制度が始まり、本学もこの制度の対象校となっています。この制度の対象者は、世帯の所得に基づく区分や通学区分、学業成績に応じて、入学料・授業料の減免及び給付奨学金を受けることができます。支援内容、申請要件など制度の詳細については、文部科学省のホームページ(<http://www.mext.go.jp/kyufu/>)をご確認ください。申請方法については、入学前にUCAROにて閲覧可能となる「入学生の手引き」に記載します。

8 編入学時期及び単位認定等

- (1) 編入学の時期は、令和7年4月1日とし、入学年次は第3年次です。
- (2) 編入学した者が入学前に修得した単位(既修得単位)は、授業内容を審査し、本学部の授業科目と同等科目と当該学科が認めるものについて、本学部の卒業要件単位として認定します。
ただし、単位の修得状況によっては、認定し得る単位が限定される場合があり、第3年次に入学しても2年間で卒業できないこともあります。
- (3) 教育職員免許状を取得する場合、第3年次に入学しても2年間で取得できないこともあります。
教育職員免許状の取得を希望する場合は、入学手続を行う際に申し出るようにしてください。
また、高等専門学校を卒業した者について、教育職員免許状の取得に必要な「教科に関する専門的事項に関する科目」として認定される既修得単位は、10単位を上限とし、第4学年及び第5学年で修得した科目に限られます。(教育職員免許法施行規則第66条の7)
- (4) 不明な点は、最終ページの「問合せ先」までご連絡ください。

9 受験上及び修学上の配慮を必要とする者の事前相談

障害を有する等、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、以下の(2)に示す事項を記載した申請書(様式は定めません。)を広島大学理学系支援室に提出し、相談してください。

(1) 相談の時期

点字による受験等の特別な準備を必要とする者については、令和6年6月14日までに相談してください。その他の相談については、令和6年7月10日までに相談してください。

(2) 申請書の記載内容

- ア 志願者の氏名、住所(連絡先電話番号も記載してください。)
- イ 出身大学(学校)名
- ウ 志願学科名
- エ 障害の種類・程度(医師の診断書又は障害者手帳(写)等を添付してください。)
- オ 受験上の配慮を希望する事項
- カ 修学上の配慮を希望する事項
- キ 出身大学(学校)でとられていた配慮
- ク 日常生活の状況

10 学生宿舎について

入居案内を合格通知書に同封して案内する予定です。

また、入居願等の提出期間は、令和7年1月中旬から2月上旬を予定していますのでご注意ください。

詳細については、次の学生宿舎ホームページをご覧ください。

学生宿舎ホームページアドレス <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/shien/jyuukyo/gakuseisyukusya>

11 その他注意事項

- (1) 出願書類、出願資格及び出願要件の確認が終了して問題が無い場合は、令和6年8月2日正午(予定)にUCAROから受験番号の閲覧が可能となりますので、各自で確認してください。
- (2) 試験に関する注意事項(試験室配置図)等を試験実施日の前日に理学部試験場入口に掲示しますので、受験者は、試験室入室までに必ず確認しておいてください。
- (3) 8月2日正午(予定)から、UCAROで受験票及び受験案内を印刷できるようになりますので、**UCAROから受験票を印刷した上で、試験当日に必ず持参してください。**
- (4) 試験当日は、試験開始20分前までに試験室へ入室してください。
- (5) 過去の試験問題(筆記試験)(2年分)を広島大学理学部ホームページで公開しています。
- (6) 出願資格を取得見込みの合格者が所定の期日までに資格を取得できなかった場合は、入学を取り消します。
- (7) 天候の悪化、流行性の伝染病等により入学試験の予定どおりの実施が困難な場合、又は交通機関の混乱等により当初の試験開始時刻での実施が困難な場合は、ホームページ(最終ページ参照)にて延期又は開始時刻繰り下げ等の対応をお知らせします。携帯電話、スマートフォン、パソコン等でご確認ください。

12 出願に伴う個人情報の取扱いについて

入学者選抜を通じて取得した個人情報(氏名、生年月日、性別、その他の個人情報等)は、入学者選抜及び合格通知並びに入学手続に利用します。

なお、希望した場合のみ、合格後の広島大学体育会・大学祭実行委員会及び広島大学消費生活協同組合資料の送付のために利用します。

合格者の個人情報は、入学前後の学生支援関係(履修指導、奨学金申請、授業料免除申請、学生証発行等)業務及び調査・研究(入試の改善や志願動向の調査・分析等)を行うために利用します。

また、各種業務等での個人情報の利用にあたっては、一部の業務を本学から委託を受けた業者において行うことがあります。この場合、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、取得した個人情報の一部を提供します。

13 備考

(1) キャンパス内全面禁煙について

広島大学は、令和2年1月からキャンパス内全面禁煙になっています。

(2) ノートパソコンの必携化について

広島大学では、授業でのパソコンの活用を始め、講義レポートの作成や論文作成など、数多くの機会にパソコンとインターネットを活用します。

また、授業の履修登録や成績閲覧などの手続、教員や事務室からの連絡などを「学生情報の森 もみじ」という Web サイト(<https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/>)を通じて行っています。授業でパソコンを利用することがありますので、教員の指示があった場合には、持参できるように準備しておいてください。

(参考)

以下の Web サイトで、令和6年度のノートパソコン必要条件をご確認いただけます。

令和7年度の詳細については、12月頃に以下の Web サイトで公表予定です。

https://www.hiroshima-u.ac.jp/about/initiatives/jyoho_ka/hikkei_pc

- ・必要条件は毎年見直しを行います。
- ・学部、学科・類(系)、コース及び専攻によって OS 等を指定される場合があります。
- ・条件を満たすノートパソコンを既にお持ちの場合は、新たに購入される必要はありません。

[重要] 経済的事情によりノートパソコンを用意することが困難な方へ

経済的事情によりノートパソコンを用意することが困難な学生のうち、**本学が定める条件**を満たす希望者には本学からノートパソコンを1年間無料で貸与します。**本学が定める条件**については、入学手続き時に案内予定です。希望者は、入学手続き時に申請していただきます。

＜問合せ先＞	
広島大学財務・総務室情報部 情報化推進グループ	phone: 082-424-5687 受付時間 午前9時から午後5時まで(土日・祝日を除く) e-mail: st-pc@ml.hiroshima-u.ac.jp

広島大学理学部第3年次編入学試験における 成績（個人情報）の開示について

1. 令和7年度広島大学理学部第3年次編入学試験における成績(個人情報)については、受験した者(以下「開示申請者」という)に限り、下表のとおり開示します。

項 目	開 示 内 容
成 績	得点 試験科目別の得点 評価 試験科目別の評価(段階評価を含む。)

2. 試験成績(個人情報)の開示に関する手続の流れは、次のとおりです。

- (1) 入試情報開示申請書を次の方法で請求してください。

請求する封筒に「理学部第3年次編入学試験入試情報開示申請書請求」と明記の上、返信用封筒(長形3号(12cm×23.5cm))に開示申請者本人の郵便番号、住所、氏名を明記し、84円分の切手を貼ったものを)を同封して下記宛請求してください。

- (2) 「入試情報開示申請書」に必要事項を記入した後、以下の書類を同封の上、令和7年4月1日から4月30日(消印有効)までの間に郵送により以下の申請先宛申請してください。

- ① 必要事項をすべて記入した「入試情報開示申請書」
- ② 令和7年度広島大学理学部編入学試験受験票(コピー不可。開示の際に同封して返却します。)
- ③ 返信用封筒(長形3号(12cm × 23.5cm))に開示申請者本人の郵便番号、住所、氏名を明記し、434円分(84円+簡易書留350円、郵便料金が改訂された場合は、改定後の料金分)の切手を貼ったもの。

なお、開示申請者が提出した申請書等に不備があるときは、修正を求めることがあります。

- (3) 理学部では、入試情報開示申請書を受理した日から30日以内に、入試個人情報開示決定通知書を開示申請者本人に簡易書留により通知します。

成績(個人情報)の開示に関する申請・問合せ先
 広島大学理学系支援室(学士課程担当)
 〒739-8526 東広島市鏡山一丁目3番1号 phone:082-424-7317

各学科のアドミッション・ポリシー

数学科

1 求める学生像

本学科が編成している数学プログラムのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、入学前に以下のような多様な能力を身につけてきた学生を求めています。

- (1) 知識・技能については、高等学校等のカリキュラムに沿って数学における基礎的な知識を身につけた人
- (2) 思考力・判断力、表現力等の能力については、数学をはじめとする大学での学修のために欠かせない文章読解力、具体的な場面で知識や技能を適切に応用できる思考力と数学センス、そして自分の考えを論理的に表現する能力を有する人
- (3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度については、個性豊かに探求心に満ち、主体性を持って数学を学ぶ意欲にあふれた人。また、積極的に数学科の仲間と議論し、難しい課題にも意欲的に取り組み、数学科の仲間をリードして数学科を元気にしてくれる人

なお、第3年次の入学前に学習しておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- ①高等学校で学ぶ数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（数列，ベクトル）など）について理解し、さらに大学教養科目程度の微分積分学，線形代数学に加え，現代数学を学ぶために必要となる集合，写像，論理などに関する基礎知識，さらに計算機などの情報機器についての運用能力の基礎を身につけておくこと
- ②数学科第3年次生が求められる論理的な思考力，数学的基礎能力（概念理解力・計算力・論証力）を身につけておくこと
- ③数学を学ぶために必要な外国語を修得しておくこと
- ④第3年次生として数学を学ぶために必要な読解力・表現力・コミュニケーション能力に加え，人文・社会・自然・情報など幅広い教養と総合的な判断力を身につけておくこと

また、入学後は第3年次生として編入され、数学科3年次生と共に学びます。これまでの学習状況に応じて微分積分学，線形代数学，集合論，位相空間論など第2年次生までに学ぶ数学の基礎的な科目についても同時進行で学ぶことがあります。このように，大学で学ぶ数学の基礎を固めながら代数・解析・幾何等現代数学の諸分野の基礎理論の本質を厳密に学びます。編入学生については入学時に担当チューターと履修計画について個別面談により決めていきます。さらに，代数学・幾何学・解析学・確率統計学・応用数学から選択した科目で必要となる知識を習得したのち，各分野の先端的内容を学んで独自の研究テーマに取り組む卒業研究を行います。数学に関する専門的な知識と技能を備えた研究者・教育者・技術者として社会で活躍することを目指す学生を求めています。

2 入学者選抜の基本方針

筆記試験（100 点満点）に、面接（段階評価）と学業成績（成績証明書による書類審査，段階評価）を加味して、総合的に判定します。

関心・意欲・態度

数学への興味・関心や、これまで意欲的に学んだ内容について、面接により評価します。

知識・技能

第 3 年次編入学生として数学について専門的に学ぶために必要な知識を有し、数学プログラムのカリキュラム・ポリシーに適応可能な能力が備わっているかを、筆記試験及び面接により評価します。筆記試験では微積分・線形代数について、基礎学力及び概念や論理的思考の習熟度をみる問題を出題します。

思考力・判断力・表現力

知識を活用して課題を解決するために必要な思考力，判断力，表現力を有し，数学プログラムのカリキュラム・ポリシーに適応可能な能力を備わっているかを，筆記試験及び面接により評価します。

主体性・協働性

これまで主体的に数学を学んできたか，また数学的コミュニケーション能力を持って数学科 3 年次生として同学年の仲間や教員と論理的に議論し，意欲的に問題に取り組めるか，面接により評価します。

物理学科

1 求める学生像

本学科が編成している物理学プログラムのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、3年次編入学前に以下のような多様な能力を身につけてきた学生を求めています。

- (1) 知識・技能については、専門的な物理学を学ぶために必要な、大学専門基礎段階の物理学、数学についての高い学力を持つ人
- (2) 思考力・判断力・表現力等の能力については、実験や計算などの課題に取り組むのに必要な、自らの知識・能力・技能を駆使して、論理的に考える能力を持つ人
- (3) 主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度については、幅広い分野で活躍するために必要な、コミュニケーション能力、特に英語について高い能力を持つ人

なお、3年次編入学前に学習しておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- ①専門的な物理学を学ぶために必要な、大学専門基礎段階の物理学について、理解を深めること
- ②専門的な物理学を学ぶために必要な、大学教養科目段階の数学について、理解を深めること
- ③物理学を学ぶために必要な、外国語を習得しておくこと
- ④物理学を学ぶために必要な、日本語の必要な読解力・表現力・コミュニケーション能力を身につけておくこと

また、3年次編入学後には、階層化された科目群による物理学の知識・能力・技能の修得、理学一般に通用する基礎学力の習得に意欲的に取り組み、大学院におけるより専門的な教育・研究に必要な能力を身につけることのできる学生、またそれらの知識や経験を活かして、将来、国公立研究機関の研究者や企業の技術職として社会で活躍することを目指す学生を求めています。

2 入学者選抜の基本方針

学部第3年次に編入するための専門的知識を修得していることを確認し、本学科のカリキュラム・ポリシーに適応可能な能力を見るために、口頭試問と面接を課します。入学者の選考は、口頭試問、面接、学業成績及びTOEIC®L&Rのスコアをそれぞれ段階評価し、総合的に判定します。

化学科

1 求める学生像

本学科が編成している化学プログラムのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、入学前に以下のような多様な能力を身につけてきた学生を求めています。

- (1) 知識・技能については、物質の化学的性質を原子や分子の性質に基づいて説明する能力、物質が示す化学的現象を基本的な原理や普遍的な法則に基づいて説明する能力、及び基本的な化学実験器具を操作する技能を、暗記や記憶に頼ることなく書籍や実験を通じて論理的な思考の積み重ねにより身につけた人
- (2) 思考力・判断力・表現力等については、物質が示す性質や現象を客観的に眺め、その要因や機構を矛盾や飛躍のない論理展開に基づいて明らかにする判断力、及び日本語又は外国語により自らの思考内容や論理展開を説得力ある言葉で表現する能力を、化学だけでなく数学や理科の知識と関連づけて学習することにより身につけた人
- (3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度については、独学により深く正確な理解に到達しようとする努力を継続する能力、及び教員や生徒との議論により獲得した考え方に基づいて自らの理解を修正・改善する能力を、他者との相対評価や競争意識に基づくのではなく、自らが設定した学習到達目標の実現を目指すことにより身につけた人

なお、第3年次の入学前に学習しておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- ①無機化学，分析化学，物理化学，有機化学の専門的知識や技法を学ぶために必要な専門基礎
- ②線形代数や微積分など，化学に関する諸現象を数式で表現して議論するために必要となる一般数学
- ③研究論文を読解するのに必要な外国語（英語），実験レポートや研究論文の作成及び研究成果の発表に必要な論理的表現，文章構成技術，コミュニケーション技術
- ④専門的な化学実験を実施するために基本となる実験技術

また、第3年次の入学後により高度なあるいは応用面に繋がる化学分野の専門知識・技能を修得し、最先端の研究の遂行に主体性をもって取り組み、その結果得られた化学的知見を論理的に表現することのできる学生を求めています。

2 入学者選抜の基本方針

学部第3年次に編入するための専門的知識を修得していることを確認し、本学科のカリキュラム・ポリシーに適応可能な能力を見るために、口頭試問と面接を課します。入学者の選考は、口頭試問、面接、学業成績及びTOEIC®L&Rのスコアをそれぞれ段階評価し、総合的に判定します。

生物科学科

1 求める学生像

本学科が編成している生物学プログラムのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、入学前に以下のような多様な能力を身につけてきた学生を求めています。

- (1) 知識・技能については、大学において生物学を学ぶために必要な基礎学力
- (2) 思考力・判断力・表現力等の能力については、生物や生物学が関わる自然現象について論理的に思考し、表現できる能力
- (3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度については、生命現象に関する課題を生物科学科の教員や学生と話し合いながら主体的に探究し、解決する能力

なお、第3年次の入学前に学習しておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- ①大学において生物学を学ぶために必要な基礎知識
- ②英語で記述された基礎的な生物学教科書の読解
- ③実験レポート等の作成方法
- ④生命現象の観察や実験等を通じて、問題を探究・解決する方法
- ⑤生物学研究に必要な論理的思考方法

また、第3年次の入学後には、分子・細胞レベルから個体・集団レベルにみられる生物学的要素や事象を体系的に学修できる基礎生物学教育（講義や実習）を履修する。これにより生物学の高度な専門知識・技術を身につけ、生物や生命現象を多角的に捉えることができる学生、更にそれらの知識や経験を活かして、将来研究者あるいは高度な専門性をもつ技術者として社会で活躍することを目指す学生を求めています。

2 入学者選抜の基本方針

学部第3年次に編入するための専門的知識及び語学力を修得していることを確認し、本学科のカリキュラム・ポリシーに適応可能な能力を見るために、口頭試問と面接を課します。入学者の選考は、口頭試問、面接、学業成績及びTOEIC®L&Rのスコアをそれぞれ段階評価し、総合的に判定します。

地球惑星システム学科

1 求める学生像

本学科が編成している地球惑星システム学プログラムのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、入学前に以下のような多様な能力を身につけてきた学生を求めています。

- (1) 知識・技能については、基礎学力を備え、幅広い分野に科学的な好奇心をもち、探究心や勉学意欲の強い人
- (2) 思考力・判断力・表現力等の能力については、地球や惑星における様々なプロセスを総合的に理解する学問である地球惑星システム学に興味をもち、また問題を自ら発見し解決へと導ける能力を有する人
- (3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度については、地球或いは惑星スケールの自然現象を対象とするため、グローバルな視野をもち国際的な場で活躍を希望する人

なお、第3年次の入学前に学習しておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- ①地球惑星システム学が関連する現象の観察や実験等を通じて、自然科学に対する関心や探究心を高め、探求する能力と態度を有すること
- ②地学、物理、化学、生物の基礎的知識を有していること
- ③地学、物理、化学、生物のうち2科目以上の実験科目を履修していること
- ④微積分、線形代数、統計のうち2科目以上の数学科目を履修していること
- ⑤論理的思考と表現力の基礎である国語については、実験レポートや研究論文作成のための読解力、表現力、コミュニケーション能力が十分であること
- ⑥英語で書かれた基礎的な地球科学の教科書を読解できること
- ⑦論理的に科学を思考する能力を有すること

また、入学後には、地球惑星システム学が関連する諸現象を理解するための知識や方法論を修得し、自然界にみられる複雑な現象のなかで問題の本質を捉え、その問題の解決にあたる能力を身につける学生、またそれらの知識や経験を活かし、将来、研究者・技術者・教育者として社会で活躍することを目指す学生を求めています。

2 入学者選抜の基本方針

学部第3年次に編入するための専門的知識を修得していることを確認し、本学科のカリキュラム・ポリシーに適応可能な能力を見るために、口頭試問と面接を課します。入学者の選考は、口頭試問、面接、学業成績及びTOEIC®L&Rのスコアをそれぞれ段階評価し、総合的に判定します。

広島大学理学部ホームページ
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/sci/>

広島大学理学部編入学試験の過去問題(2年分)
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/sci/admission/gnyuusi>

【問合せ先】

〒739-8526 東広島市鏡山一丁目3番1号
広島大学理学系支援室(学士課程担当)

phone 082-424-7317

fax 082-424-2464

e-mail ri-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp

※問合せ対応時間:午前8時30分～午後5時(土日, 祝日を除く)